

岡本佳男先生 日本国際賞受賞記念講演会

2019年12月17日(火) 15:00~16:00

場所：大阪大学豊中キャンパス 南部陽一郎ホール
(映像配信：理学D棟5階D501講義室)

『一方向巻きらせん高分子の合成とキラル分離への応用』

名古屋大学・ハルビン工程大学 岡本佳男
2019年 Japan Prize (日本国際賞) 受賞

かさ高いビニルモノマーから一方向巻きの安定ならせん構造を有する高分子の不斉合成に1979年に成功した。得られたらせん高分子は、全く予期しない高いキラル識別能を示し、シリカゲルに吸着させると、多くの鏡像異性体を分けることができる実用的な高速液体クロマトグラフィー用の充填剤になることを見出した。このキラル充填剤は、世界初の高分子系キラルカラムとして1982年に市販され、今日最もよく使用されている多糖系キラル充填剤の端緒を開いた。

参加費：無料

主催：大阪大学大学院理学研究科、基礎工学研究科

協賛：永契会、(財)高分子研究所、

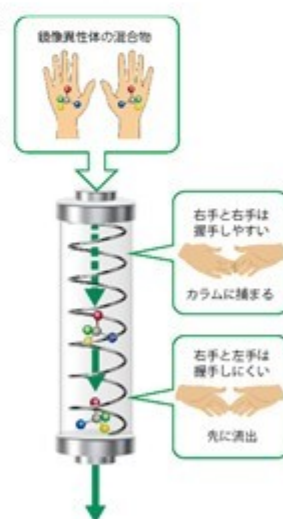
(公社)高分子学会 関西支部

●同日10:30~14:30には、同キャンパス基礎工学国際棟にて
「第4回大阪大学豊中地区研究交流会」を開催します。

詳細は、理学研究科ホームページをご覧ください



問い合わせ先：理学研究科企画推進本部 06-6850-8158



図：らせん高分子が入ったカラムで分離される仕組み(提供：公益財団法人国際科学技術財団)